

令和5年度
情報教育夏季研修



講座⑪ 学びの進行を子どもに委ねる
～授業づくり実践講座(中学校道徳)～

大分市教育センター
情報教育担当班

大分県公立学校教員育成指標(教諭等)

キャリアステージ		第0ステージ 養成期		第1ステージ 基礎形成期		第2ステージ 発展期		第3ステージ 充実深化・円熟期	
		資質能力		高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解している。		高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動の展開ができる。		高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、同僚に指導助言ができる。	
教職としての素養	社会人に求められる基礎的な能力	倫理観・法令遵守	教育に対する知見を深め、求められる資質能力の基盤を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸長を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸長を図る	発展期での経験をもとに、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力伸長を図る	・学校経営ビジョンを理解し、職責、経験に応じたリーダーシップの向上を図る		
	教育公務員の使命と責任	使命感と熱意	高い倫理観を有するとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚を持ち、組織の一員としての行動ができるとともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として、同僚に助言ができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として、同僚に指導助言ができる。			
	学習指導と評価の力	授業構想力	学習指導要領を理解するとともに、育成を目指す資質能力を明確にした授業のイメージをもつことができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を適切に実施することができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を適切に実施できる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚に指導助言ができる。			
児童生徒指導と集団づくりの力	授業展開力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	基礎的なスキルを生かした授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開について、同僚に指導助言ができる。			
	授業評価と改善	学習評価の意義と方法について理解している。	児童生徒一人一人の学習状況の把握と個に応じた適切な指導ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善について、同僚に指導助言ができる。				
	児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	学級の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学年の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性の理解について、同僚に指導助言ができる。				
教職の実践	特別支援教育の実践	特別支援教育に関する理念や指導・支援方法等について理解している。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、保護者や校内組織と連携し、個に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、関係機関等と連携し、個に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、具体的な指導・支援方法等について、同僚に指導助言ができる。				
	ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データを活用した教育の実践	ICT及び情報・教育データの活用に関する目的的理解や、知識・技術を獲得している。	ICTや情報・教育データを活用した授業及び児童生徒指導等を実践できる。	ICTや情報・教育データを活用した工夫ある授業及び児童生徒指導等を実践できる。	ICTや情報・教育データを活用した授業及び児童生徒指導等について、同僚に指導助言ができる。			

《キャリアステージ》 発展期／充実深化・円熟期

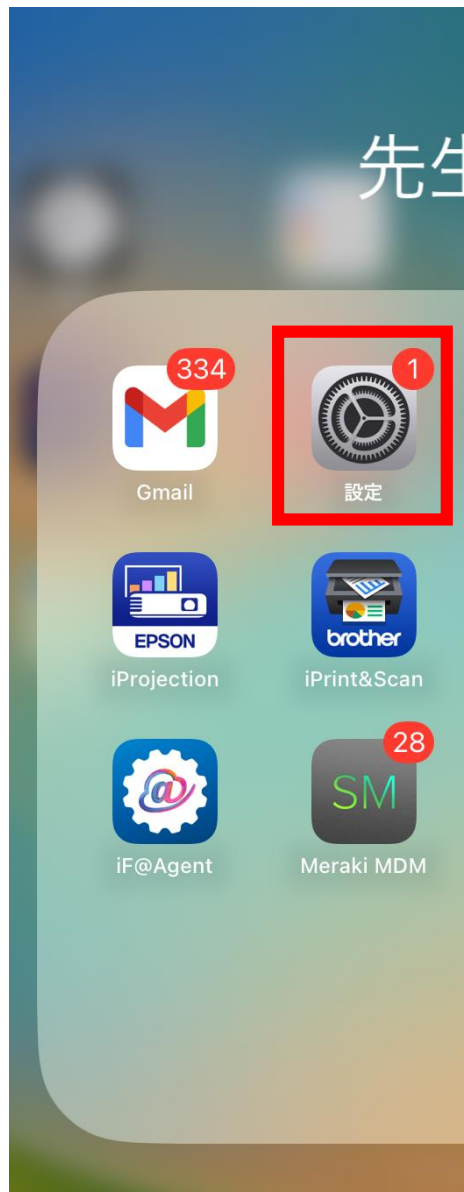
《本研修の目標》
ICTや情報・教育データを利活用した工夫ある授業及び児童生徒指導等について、同僚に指導助言できる

まずはこれから、**生徒になりきって**道徳の授業をあの頃の気持ちを思い出し受けてみてください。

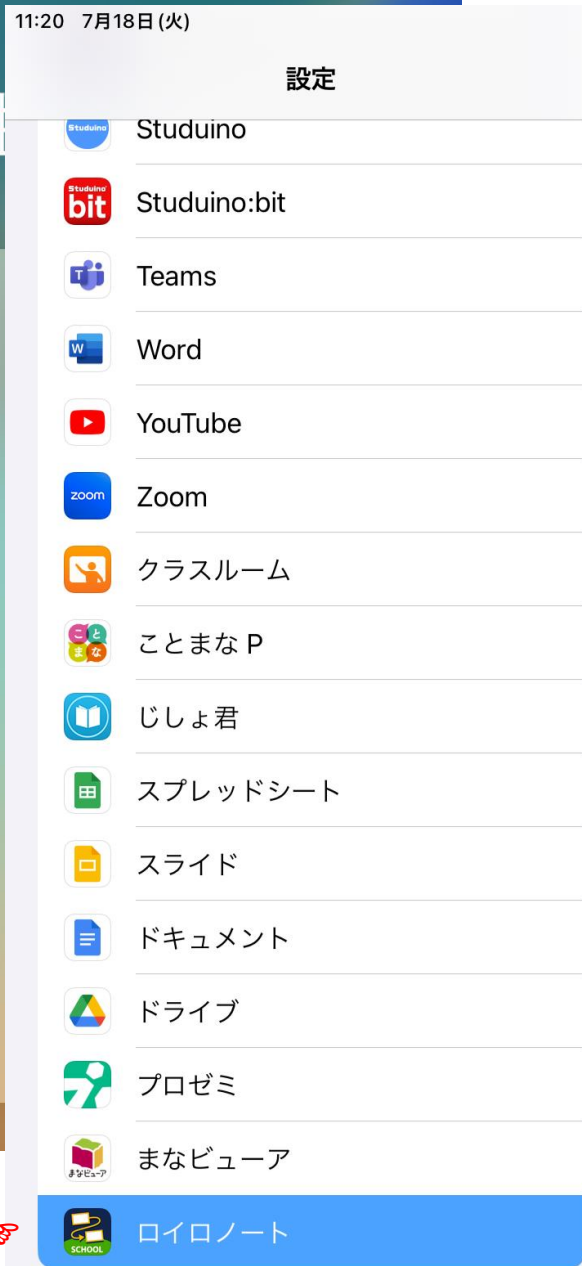
…と言いながら、いきなり設定をして頂きます。
ロイロノートの共有ノートをオンにします。

授業を一通り受けて頂いた後に、授業の中に入れた考え方やツール等について、説明をします。

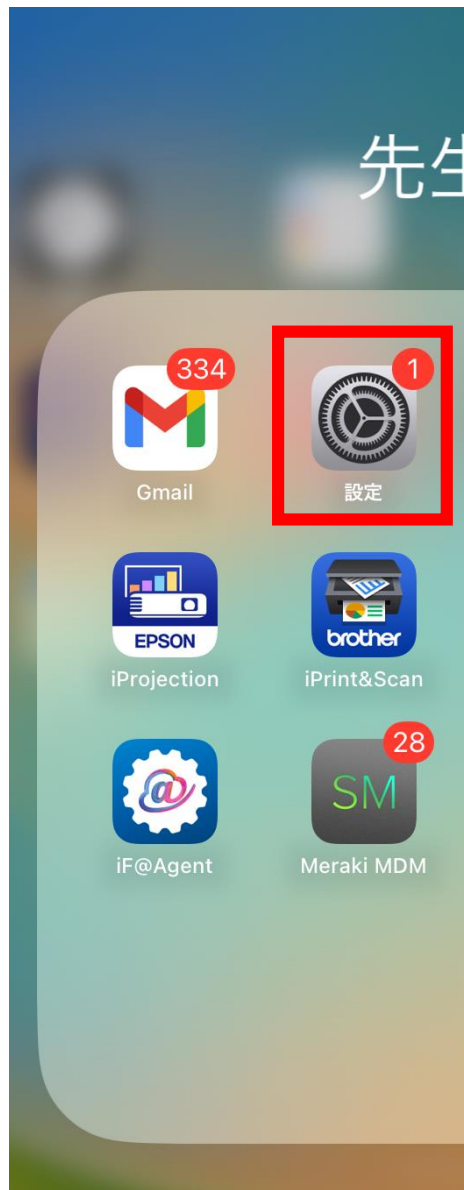
児童生徒同士がやりとりする場面



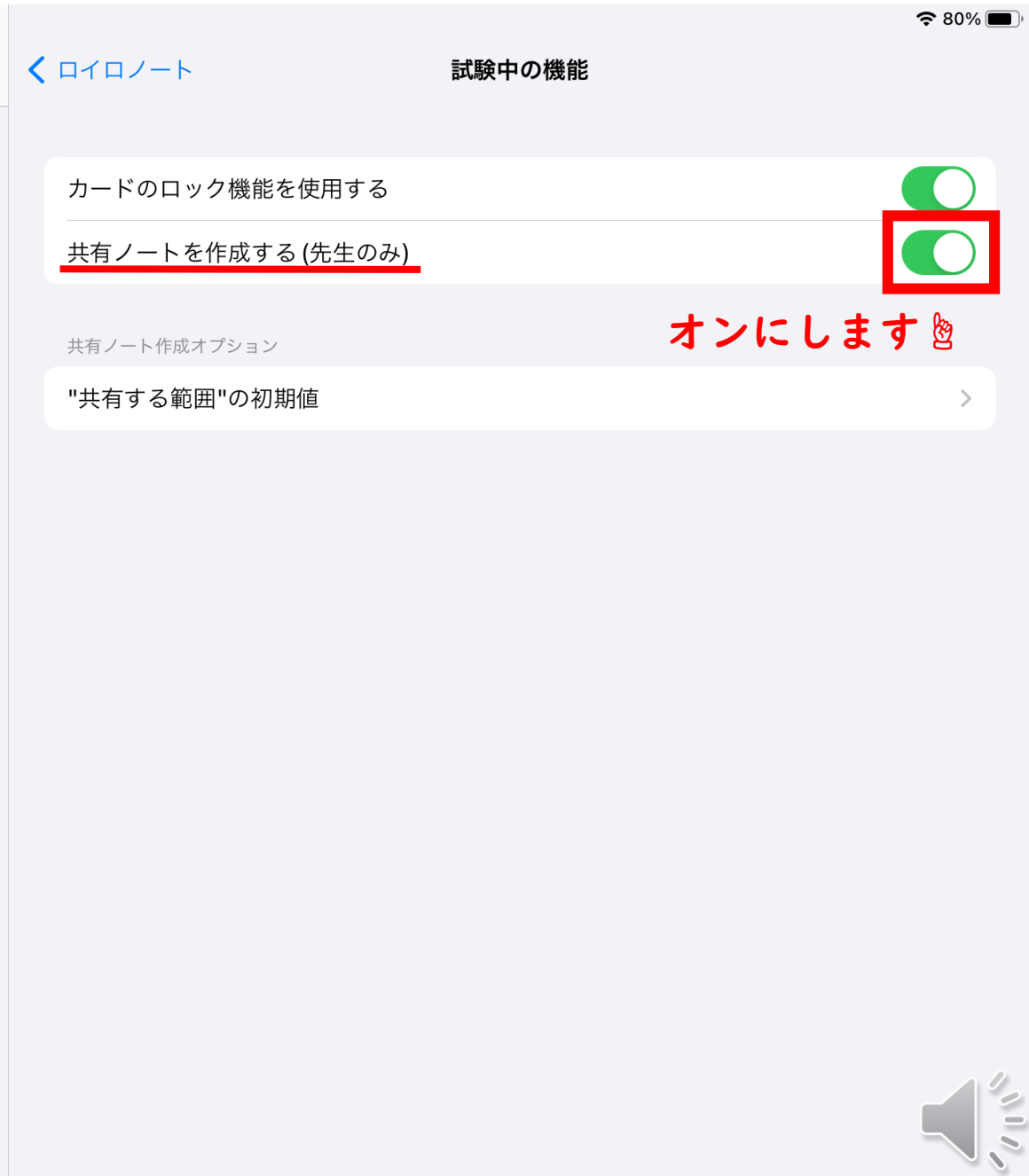
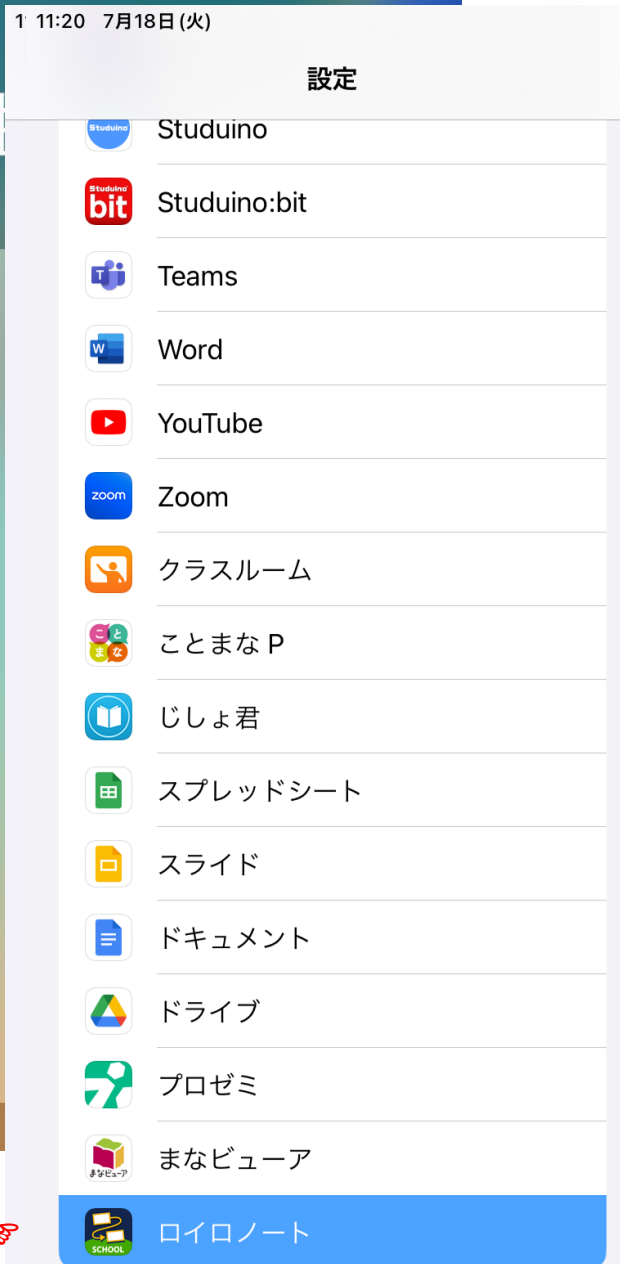
一番下にあります👉



児童生徒同士がやりとりする場面

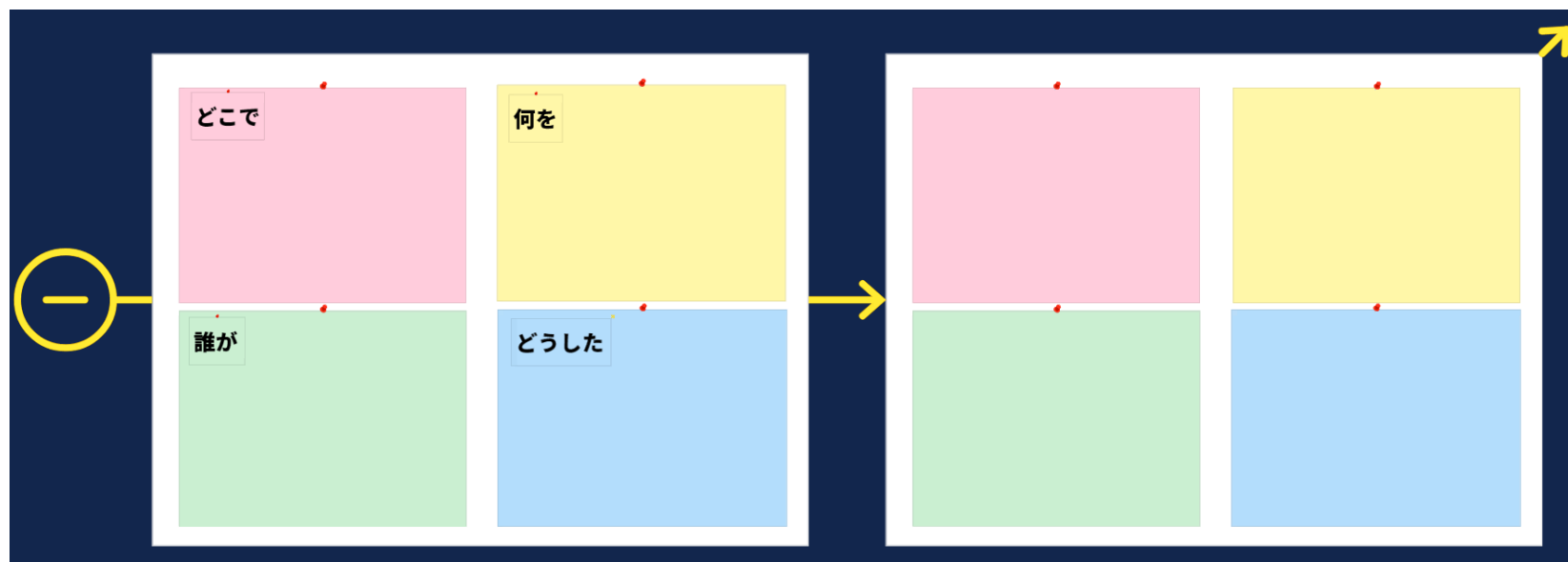


一番下にあります👉



今日は、3種類のゲームをします。(共有ノート①にA,B別に入る)

- ① 4人がそれぞれ、「どこで」「何を」「だれが」「どうした」に分かれて文章を作り、その文章について4人それぞれが考える絵を、それぞれ描いてもらいます。(極力、他の人の言葉や絵を見ない)
- 自分のチーム4人が描いた4枚の絵を、相手チームが見て元になる文を当てられるかを競います。ゲームは4回実施しますので、

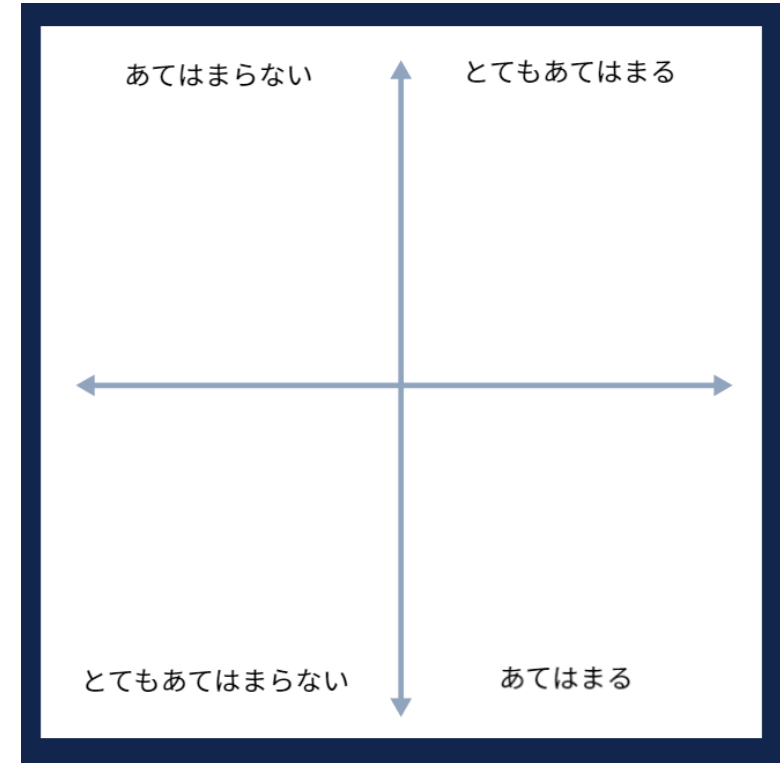


一人1回ずつ回して頂き、絵を描く場所は**同じ色の所**に描いてください。

(「何を」を考えた人は**黄色**に絵を描く)

②次はこちらから質問をします。
カードにお名前を入力され、
思うところに貼ってください。

③最後にこちらから絵のお題を
出すので、描いてください。
その後、Googleフォームで
絵を見て回答してもらいます。



④さて、ここで考えてみましょう。



⑤今日の授業の振り返りをしてもらいます。

振り返りシート 道徳

月 日()の題材

今日の授業の中でのあなたの変化

授業前

授業後





子どもたちの未来のために
今できる事

ジェンダー×LGBTQ

性の多様性を知ろう

～ 違いを認め合える社会へ～



[SIMIZU HIROTO HPへ](#)

もう、ひとりで悩まないで大丈夫。ひとりひとりが輝く社会。自分の心に素直に生きていたいという人を応援します。
『自分らしく生きる。』

Menu タップでメニューが開きます



— 講演会

日本全国を対象に、講師派遣を行います。

[講演会の詳細、お申し込みはこちらから](#)

行政機関、教育委員会、他教育機関、学生向け、地域、保護者、PTA会、企業など各地での

第73回全国人権・同和教育研究大会を終えて

地元スローガン「むなつき坂をこえて、すべての人を包摂する社会の構築を奈良の地から」

全国水平社結成100周年のこの年、コロナ禍における3年ぶりの対面による「全国人権・同和教育研究大会」が、全国水平社結成の地、奈良県で11月26日から2日間開催されました。

大会宣言

100年前、被差別部落の青年たちが 差別をなくすために立ち上がり
人間らしく生きていける社会を実現するために、団結し
「人の世に熟あれ、人間に光あれ」とうたい「全国水平社」を結成した

「今日も机にあの子がない」先達は被差別部落の子どもたちのくらしに入り
差別によって学ぶ権利が奪われ 生きる権利さえも脅かされている現実にて
「部落のおかれている姿から物事を見、考えていく」同和教育の実践をつむいでいった

「水平社宣言」から100年を経て 人権・同和教育をつないできた今もなお
部落差別は厳然として存在している
さらに、経済格差、競争社会、気候変動、戦争や紛争などにより
社会的に弱い立場におかれている人の人権が蔑ろにされている

新型コロナウイルス感染症はわたしたちに問いかける これからの100年が
持続可能な社会であるために 誰一人として排除しない、排除されない社会であるために
他者を尊敬し、多様性を認め合い、寛容であることが大切なことを

この奈良の地から 誰もが「むなつき坂をこえて」
すべての人を包摂する社会へと歩みを進め
差別の実態から深く学び、互いの実践を交流し それぞれの教育実践へとつないでいこう

「もっともっと多くの人に参加して、話を聞いてほしかったです」

大分県から長尾秀之さん（中津東高校）の報告がされた自主活動分科会での討議の最後に、地元奈良からの参加者が手をあげ、次のように今大会への参加を振り返り、感想をのべました。

「今回の大会で奈良での開催は7度目となります。私はこの奈良に生まれ、これまで何度もこの大会に参加してきて、少しは分かっているつもりでしたが、今回この分科会に参加してあらためてこの大会がこんなに学びの多い大会なんだということをお教えられ、またこんな熱い思いを持って取り組んでいる全国のなかまの存在を確認することができました。『コロナ』の規制の中での開催でしたが、もっともっと多くの人が参加し、この中で話されたことを聞いてほしかったと思ひ、そのことが残念でなりません。たくさんの方を教えてください、考えさせてくれたみなさんに感謝します。」

アライをご存知ですか？

～部落解放研究第55回全国集会～

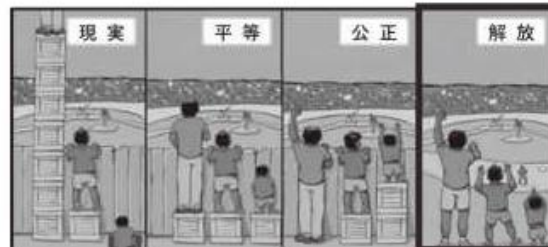
「全研」と呼ばれる「部落解放研究全国集会」が、鳥取県米子市を会場として11月15日（火）から2日間開催されました。3年ぶりの現地開催には多くの方が参加されました。「全研」では、学校現場や行政の部落差別解消の取り組みを報告していくことに加え、企業や社会がどのように差別の解消に取り組もうとしているのかを学ぶことができます。会員のみなさまにとっても、それぞれの実践の場に繋げていけるヒントが満載の集いが続いています。次年度の開催地は未定ですが、参加を検討されてみてはいかがでしょうか。

今回の記念講演は、「水平社100年とこれからの部落解放運動」と題した大阪府の赤井隆史さんの講演でした。日本の各地に人口減による様々な問題が現れる中で、貧困の問題が浮上していること。その貧困が、これまで部落に住む人々に大きく影響してきたこと。しかし、部落に住み続けずに、部落外に出ていったなかまは非常に多く、部落に住んでいない方への支援や救済が届きづらい現在になっていること。多くの問題をより多くのなかまと捉え直しながら解放に向かいたいことが話されました。



地元報告では、鳥取県の下古真二さんから13年にわたる鳥取ループとの闘いのことが報告されました。この闘いについてはみなさんもお聞きだと思います。「全国部落調査」のネット上での公開、「部落探訪」の公開、「ネットの電話帳」で3,700万件の個人情報の公開、「住所を打てばその地域の写真を確認できる「ネットの地図」の公開」など一つひとつが差別事象に関係しています。そのそれぞれの情報をつなぎ合わせて使用することで、自分の家がいとも簡単に特定され、その外観までも簡単にスマホの画面に映し出されてしまうことを話されました。それぞれの差別行為はもちろん許せませんが、その連鎖が生む差別の過酷さがひしひしと伝わってきました。

2日目の分科会には、19本の報告がありました。その中で、「トランスジェンダーに関する理解を深め、反トランスヘイトに気づける・立ち向かえるようになるため」と題した、ProudFuturesの小野アンリさんと向坂あかねさんの報告では、「アライ（Ally）」の存在の重要性が再確認されました。「アライ」とは、いわゆるLGBTQ当事者に共感しながら、寄り添いたいと考えて支援する人のことを言います。部落差別をはじめとするあらゆる差別を解消していく中で、当事者の苦しさを全員が完全に理解できているとは言えません。でも、その苦しさを共感し、ともに差別解消に向けて進むことは可能ではないかと思いました。



また、よく見かける左のイラストを使っ
ての報告もありました。大分県人教でも、
インクルーシブ教育の学習の際に左から
3枚目までは使ったことがありますが、
壁の前でどのような支援があるべきかを
考え続けていました。今回は4枚目まで
提示することによって、「そもそも『壁』
は必要ないですね」ということを参加者
と共有することができました。

あって当然だと思ひ込んでいる「壁」…。「当たり前」と決めてしまうことで困っている人がいないか、時間を見つけてそばにいる人と話しあってみよう。

しんけん

JINKEN
第149号
(通巻 276号)
2023年1月17日発行

INDEX

特集1	第73回全国人権・同和教育研究大会を終えて.....	2	
特集2	第3回部落問題学習実践講座 ある部落の昔と今から学ぶ	6	
部落解放研究第55回全国集会 アライをご存知ですか？	3	子どものまなざし	9
第41回部落解放・人権確立九州研究集会	4	性に対しての人権 中津地区 橋内 円空さん	10
シリーズ2022	8	第2回進路・学力保障学習会を開催しました	11
夜明け前の道を進む ～その3～		2023年度 集会・研究会等日程一覧（予定）	11
		INFORMATION	12
		県人教書籍“ディスカウント販売”のお知らせ	



公益社団法人
大分県人権・部落差別解消教育研究協議会

大分県大分市大字下郡496-38 大分県教育会館内
TEL: 097-556-1012 FAX: 097-556-0864

URL <http://kjkoiita.jp>
E-mail hello@kjkoiita.jp



大分県人教の
ホームページは
こちら

⑥今日の授業を受けて、先生方と色々語り合いたいと思います。

⑦PC室に移動して、授業についての説明をさせていただきます。

1人1台端末の活用状況について

別紙1

令和4年度全国学力・学習状況調査結果をもとに文部科学省作成

- ◆ **1人1台端末を授業で活用している学校の割合** 2
 - － 小学校・都道府県別 2 / 中学校・都道府県別 3 / 小学校・指定都市別 4 / 中学校・指定都市別 5
- ◆ **自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合** 6
 - － 小学校・都道府県別 6 / 中学校・都道府県別 7 / 小学校・指定都市別 8 / 中学校・指定都市別 9
- ◇ **教職員と児童生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合** 10
 - － 小学校・都道府県別 10 / 中学校・都道府県別 11 / 小学校・指定都市別 12 / 中学校・指定都市別 13
- ◆ **自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合** ... 14
 - － 小学校・都道府県別 14 / 中学校・都道府県別 15 / 小学校・指定都市別 16 / 中学校・指定都市別 17
- ◆ **児童生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合** 18
 - － 小学校・都道府県別 18 / 中学校・都道府県別 19 / 小学校・指定都市別 20 / 中学校・指定都市別 21
- ◆ **1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合** 22
 - － 小学校・都道府県別 22 / 中学校・都道府県別 23 / 小学校・指定都市別 24 / 中学校・指定都市別 25

授業一般

調べる場面

教職員・児童生徒

発表・表現

児童生徒同士

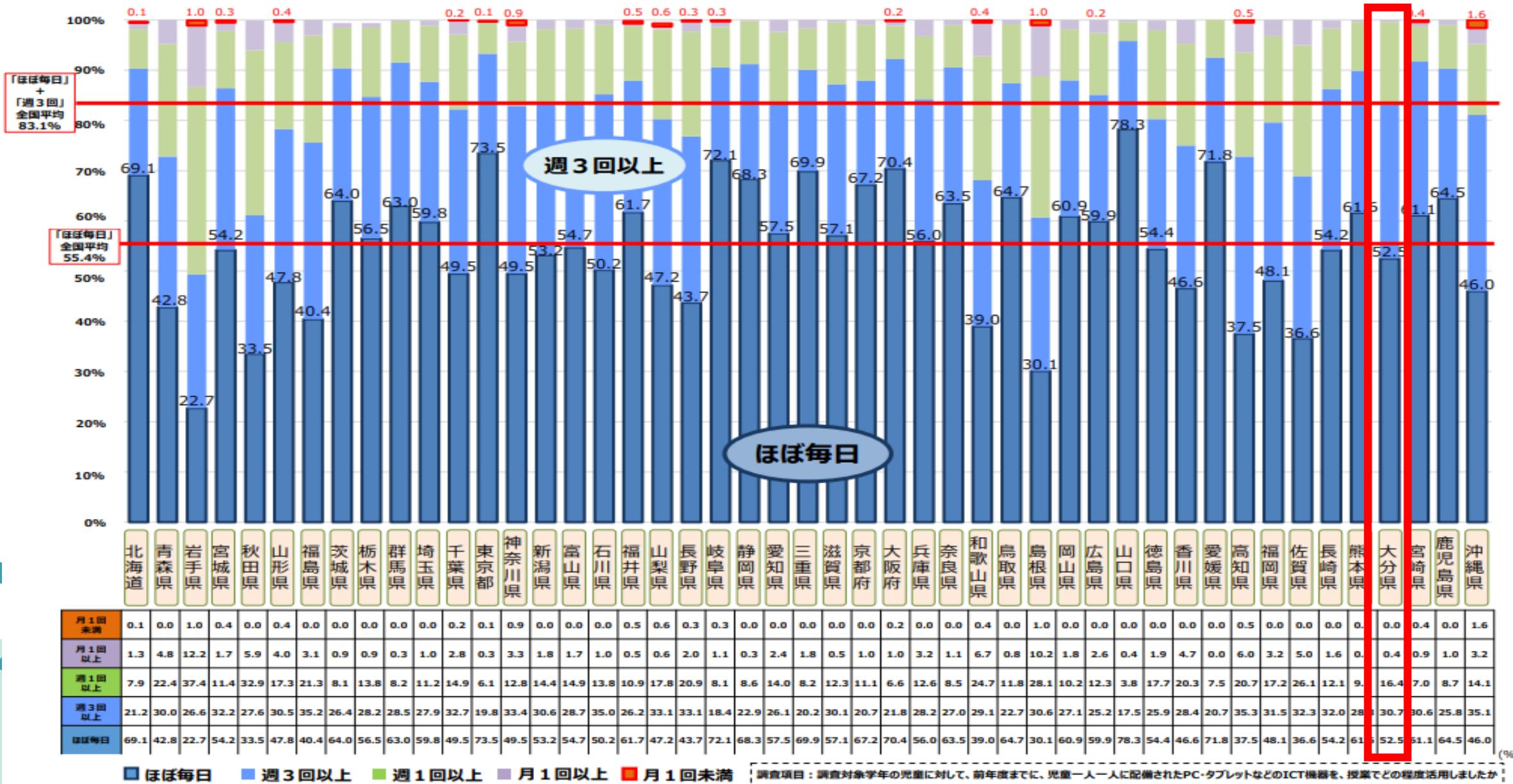
持ち帰り

文部科学省
HPより



1人1台端末を授業で活用している学校の割合（小学校・都道府県別 ※政令市除く）

※現在の小学校6年生が令和3年度までに受けた授業での活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])

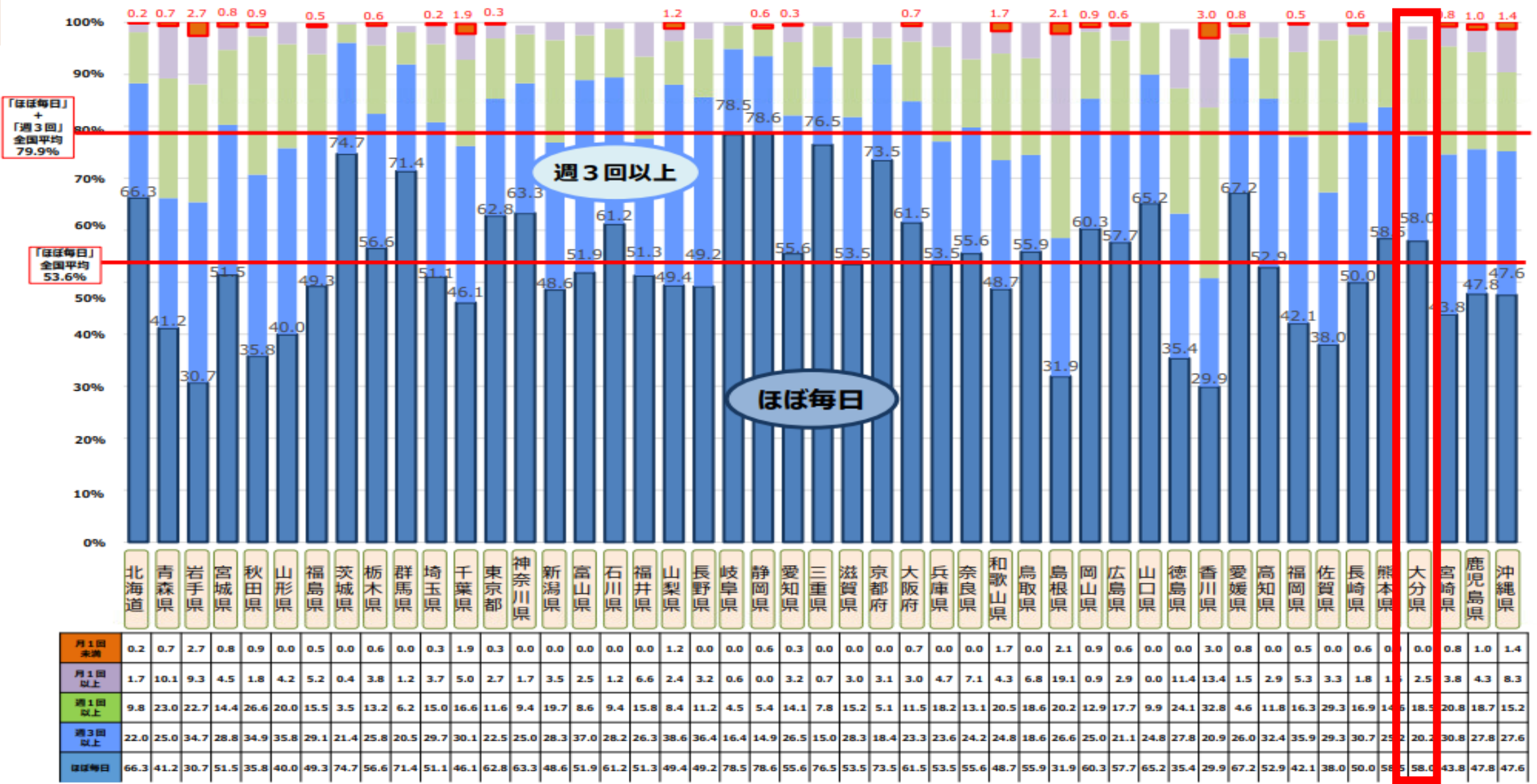


授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

調査項目：調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

1人1台端末を授業で活用している学校の割合（中学校・都道府県別 ※政令市除く）

※現在の中学校3年生が令和3年度までに受けた授業での活用割合について調査 (R4全国学力・学習状況調査結果より[令和4年4月実施])



授業一般
調べる場面
教職員・生徒
発表・表現
児童生徒同士
持ち帰り

ほぼ毎日 週3回以上 週1回以上 月1回以上 月1回未満

調査項目：調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

(%)

1人1台端末の活用状況について

別紙1

令和4年度全国学力・学習状況調査結果をもとに文部科学省作成

◆ 1人1台端末を授業で活用している学校の割合	2
- 小学校・都道府県別 2 / 中学校・都道府県別 3 / 小学校・指定都市別 4 / 中学校・指定都市別 5	
◆ 自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合	6
- 小学校・都道府県別 6 / 中学校・都道府県別 7 / 小学校・指定都市別 8 / 中学校・指定都市別 9	
◇ 教職員と児童生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合	10
- 小学校・都道府県別 10 / 中学校・都道府県別 11 / 小学校・指定都市別 12 / 中学校・指定都市別 13	
◆ 自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合 ...	14
- 小学校・都道府県別 14 / 中学校・都道府県別 15 / 小学校・指定都市別 16 / 中学校・指定都市別 17	
◆ 児童生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合	18
- 小学校・都道府県別 18 / 中学校・都道府県別 19 / 小学校・指定都市別 20 / 中学校・指定都市別 21	
◆ 1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合	22
- 小学校・都道府県別 22 / 中学校・都道府県別 23 / 小学校・指定都市別 24 / 中学校・指定都市別 25	

授業一般

調べる場面

教職員・児童生徒

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

文部科学省
HPより



1人1台端末の活用状況について

別紙1

令和4年度全国学力・学習状況調査結果をもとに文部科学省作成

- ◆ **1人1台端末を授業で活用している学校の割合** 2
 - － 小学校・都道府県別 2 / 中学校・都道府県別 3 / 小学校・指定都市別 4 / 中学校・指定都市別 5
- ◆ **自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合** 6
 - － 小学校・都道府県別 6 / 中学校・都道府県別 7 / 小学校・指定都市別 8 / 中学校・指定都市別 9
- ◇ **教職員と児童生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合** 10
 - － 小学校・都道府県別 10 / 中学校・都道府県別 11 / 小学校・指定都市別 12 / 中学校・指定都市別 13
- ◆ **自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合** ... 14
 - － 小学校・都道府県別 14 / 中学校・都道府県別 15 / 小学校・指定都市別 16 / 中学校・指定都市別 17
- ◆ **児童生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合** 18
 - － 小学校・都道府県別 18 / 中学校・都道府県別 19 / 小学校・指定都市別 20 / 中学校・指定都市別 21
- ◆ **1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合** 22
 - － 小学校・都道府県別 22 / 中学校・都道府県別 23 / 小学校・指定都市別 24 / 中学校・指定都市別 25

授業一般

調べる場面

教職員・児童生徒

発表・表現

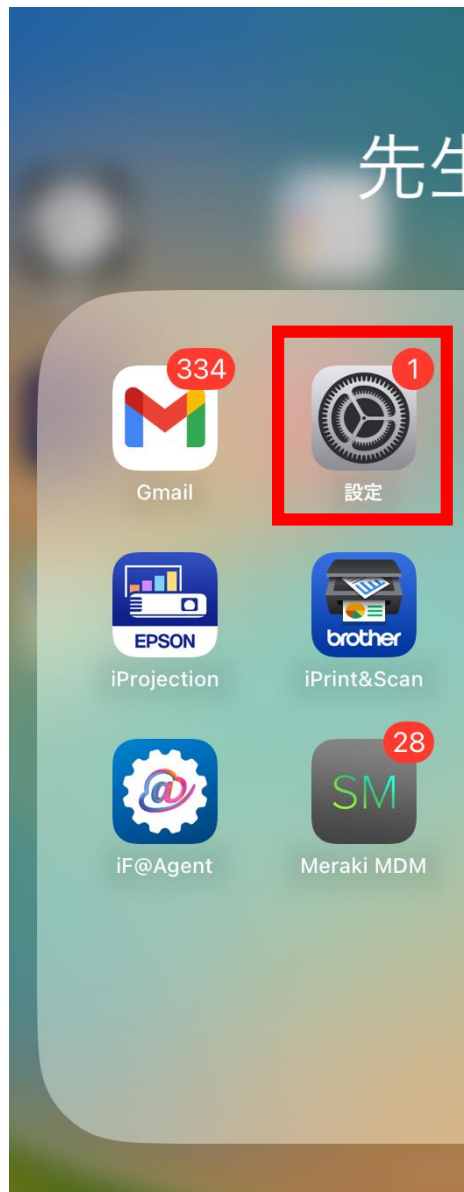
児童生徒同士

持ち帰り

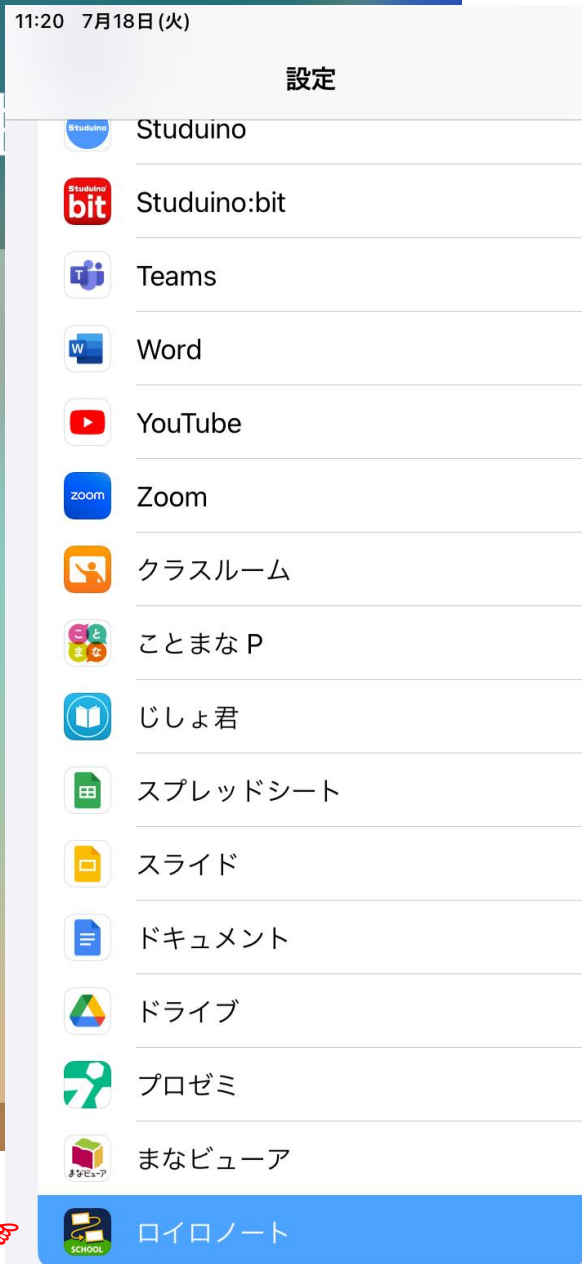
文部科学省
HPより



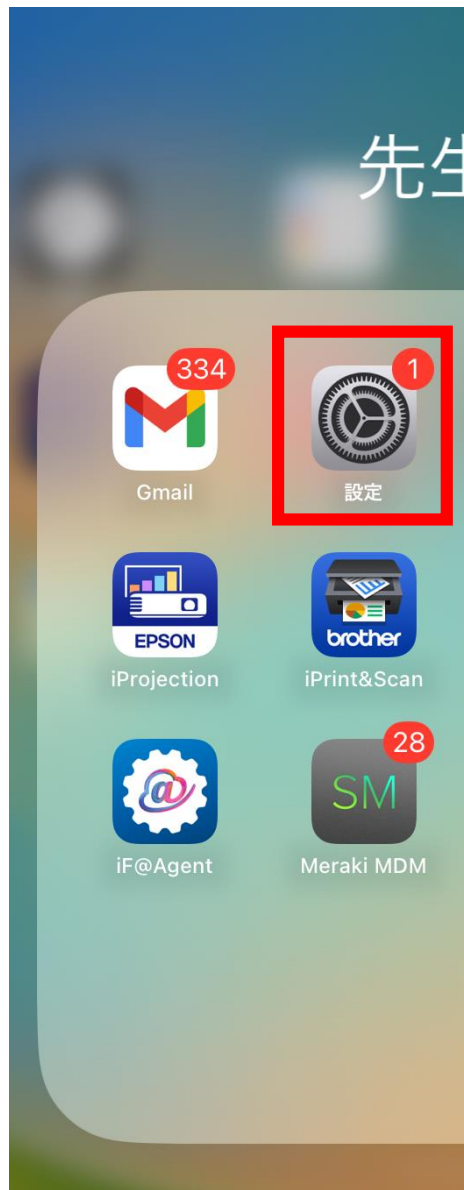
児童生徒同士がやりとりする場面



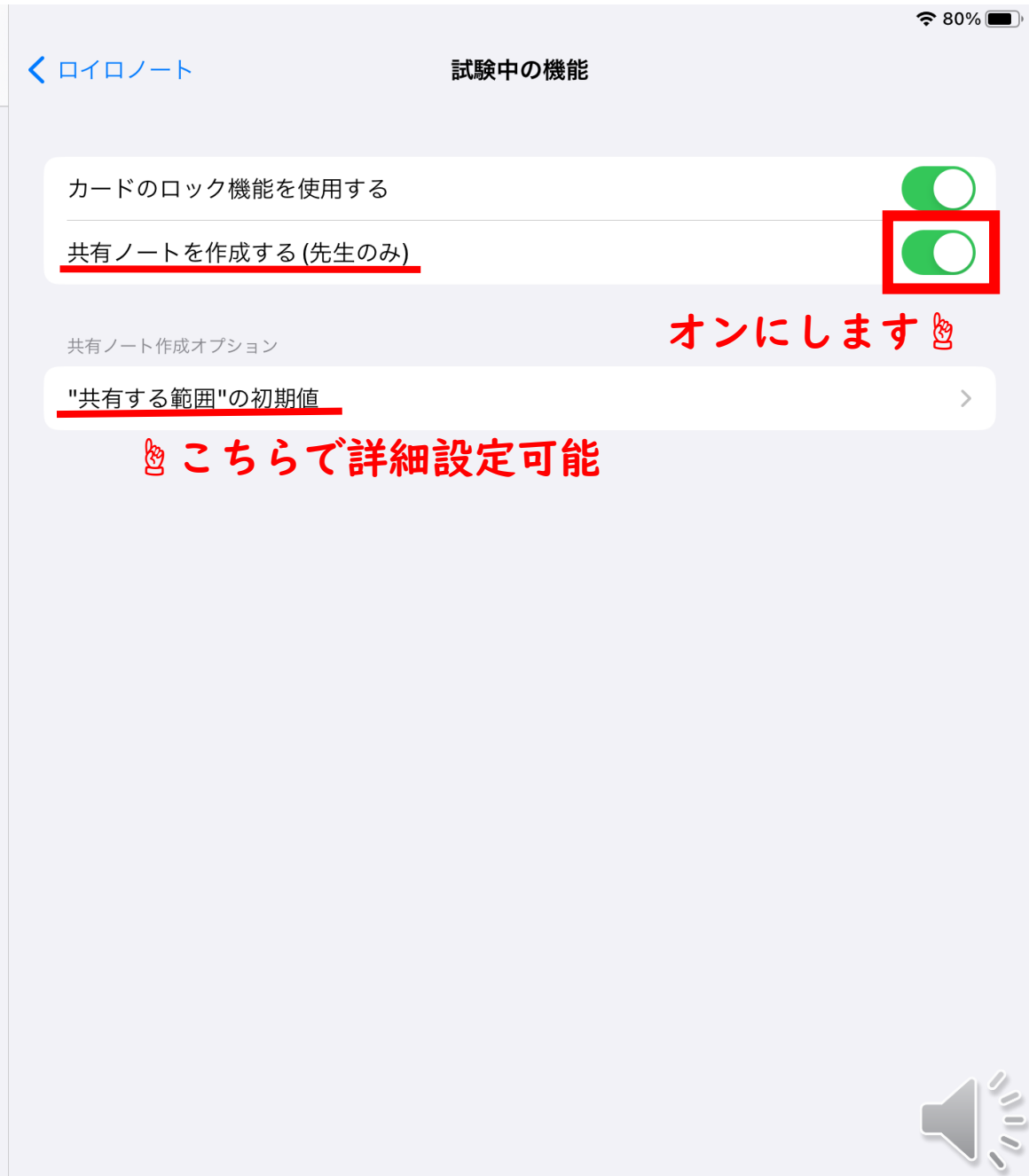
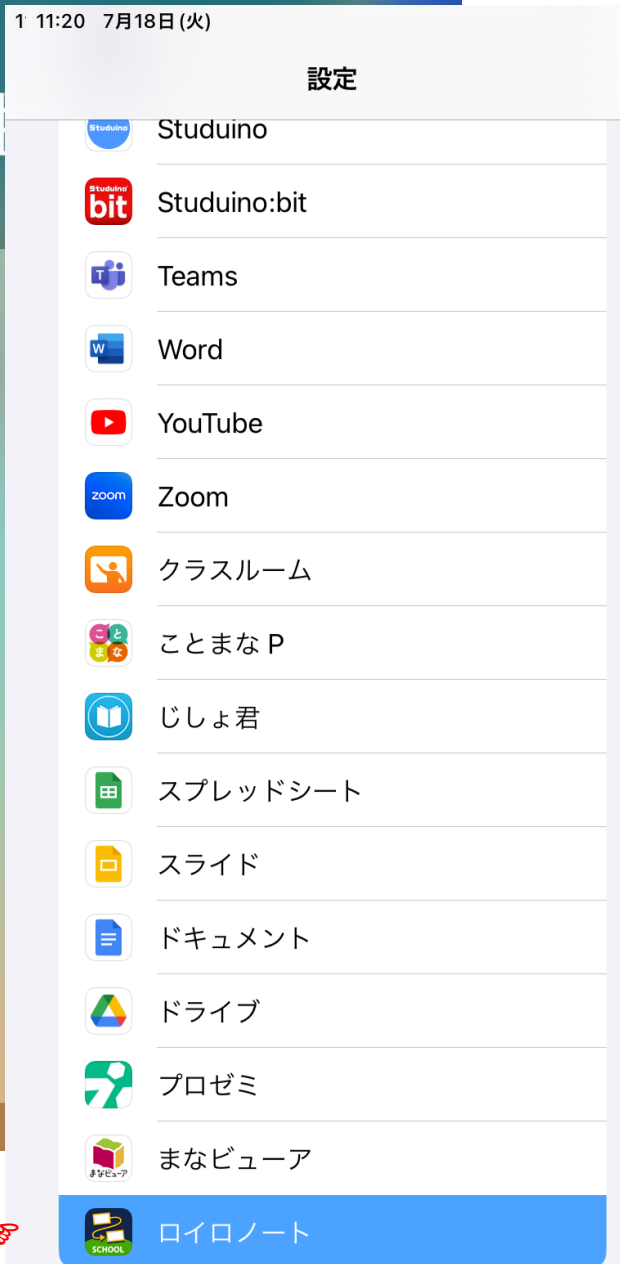
一番下にあります👉



児童生徒同士がやりとりする場面



一番下にあります👉



児童生徒同士がやりとりする場面

11:21 7月18日(火)

◇情報教育担当班

がんばる Math

0616

0616

5年16組

研修

5年18組

研修

5年19組

研修

5年23組

研修

5年30組

研修

7年25組

🔊 ロイロからのお知らせ

◇情報教育担当班 がんばる Math ▾

川野 将志 ▾

ノート 共有ノート 提出箱 タイムライン

並び替え

+ 新しい共有ノートを作る

キャンセル 新しい共有ノート 作成

名前

2023年7月18日のノート

共有する範囲 選択

川野 将志 オーナー

先生全員 管理 ▾

生徒 (◇情報教育担当班) 書き込み ▾

+ 追加

この授業

「共有ノートを新

17.0.0



児童生徒同士がやりとりする場面

11:21 7月18日(火) ◇情報教育担当班 ◇情報教育担当班 がんばるMath

共有する範囲

書き込み

生徒

[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

川野 将志

提出箱 タイムライン

並び替え

新しい共有ノート

名前

2023年7月18日のノート

共有する範囲

川野 将志

先生全員

生徒 (◇情報教育担当班)

+ 追加



児童生徒同士がやりとりする場面

- ・仲間を思いやる。
- ・食料をみんなに分け

主人公が反省して改心し、仲間たちと食べ物を分けあっ

思いやりの心を持って接する！
相手の気持ちを考えて

食べ物は分け合う
仲間のことを考える。
思いや



児童生徒同士がやりとりする場面

現段階で、自分のやりやすい考え方は、どちら？

$$2x + (300 - x) = 500$$

21

15

10

18

②

5

4

27

11

残った みかん 1個	  300円
  	300円
500円	

$$\begin{cases} 2x + y = 500 \\ x + y = 300 \end{cases}$$



児童生徒同士がやりとりする場面

19:43 7月14日(金) 99%

川野 将志 ▼
1年1組 数学がんばる Math
2022年11月8日のノート

戻る

カメラ

テキスト

Web

地図

ファイル

シンキングツール

テスト

資料箱 ←

提出 ←

送る ←

Aの意見	Bの意見
⑥ ⑤ ⑧ ②	⑦ ① ⑩ ④ ③ ⑨

17.0.0

1人1台端末の活用状況について

別紙1

令和4年度全国学力・学習状況調査結果をもとに文部科学省作成

- ◆ **1人1台端末を授業で活用している学校の割合** 2
 - － 小学校・都道府県別 2 / 中学校・都道府県別 3 / 小学校・指定都市別 4 / 中学校・指定都市別 5
- ◆ **自分で調べる場面でICT機器を使用している学校の割合** 6
 - － 小学校・都道府県別 6 / 中学校・都道府県別 7 / 小学校・指定都市別 8 / 中学校・指定都市別 9
- ◇ **教職員と児童生徒がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合** 10
 - － 小学校・都道府県別 10 / 中学校・都道府県別 11 / 小学校・指定都市別 12 / 中学校・指定都市別 13
- ◆ **自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でICT機器を使用している学校の割合** ... 14
 - － 小学校・都道府県別 14 / 中学校・都道府県別 15 / 小学校・指定都市別 16 / 中学校・指定都市別 17
- ◆ **児童生徒同士がやりとりする場面でICT機器を使用している学校の割合** 18
 - － 小学校・都道府県別 18 / 中学校・都道府県別 19 / 小学校・指定都市別 20 / 中学校・指定都市別 21
- ◆ **1人1台端末を家庭で利用できるようにしている学校の割合** 22
 - － 小学校・都道府県別 22 / 中学校・都道府県別 23 / 小学校・指定都市別 24 / 中学校・指定都市別 25

授業一般

調べる場面

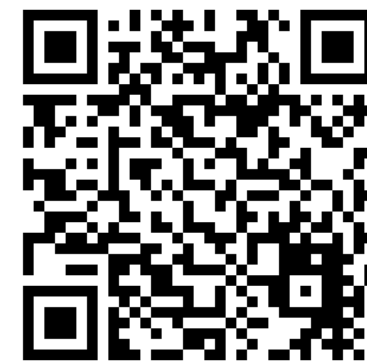
教職員・児童生徒

発表・表現

児童生徒同士

持ち帰り

文部科学省
HPより



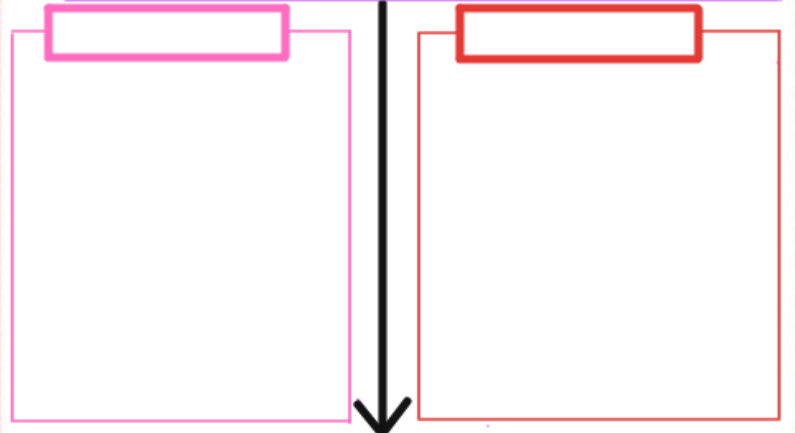


振り返りシート 道徳

8月4日(金)の題材
いつどこゲーム

今日の授業の中でのあなたの変化

授業前



授業後

児童

では、思い思いの

振り返りシートを

自作してみましよう！

開く

← → ↑ ↓ PC > デスクトップ >

整理 新しいフォルダー

名前	更新日時	種類	サイズ
図1.png	2023/07/28 13:57	PNG ファイル	3 KB
③GeoGebra	2023/07/25 8:51	Microsoft Edge P...	16,904 KB
02_【中堅】IC	2023/07/20 9:37	Microsoft Edge P...	7,915 KB
02_【臨時】IC	2023/07/20 9:37	Microsoft Edge P...	7,903 KB
ICTを活用した授業づくり(臨時).mp4	2023/07/19 15:56	MP4 Video File (V...	328,769 KB
ICTを活用した授業づくり.mp4	2023/07/19 15:03	MP4 Video File (V...	349,842 KB
共有	2023/03/31 14:28	ファイルフォルダー	
プログラミング	2021/12/04 10:58	ファイルフォルダー	
デジタル教科書 (外国語)	2021/12/04 10:12	ファイルフォルダー	

項目の種類: PNG ファイル
大きさ: 761 x 473
サイズ: 2.29 KB

ファイル名(N): カスタム ファイル (*.pdf;*.gif;*.png)

開く(O) キャンセル

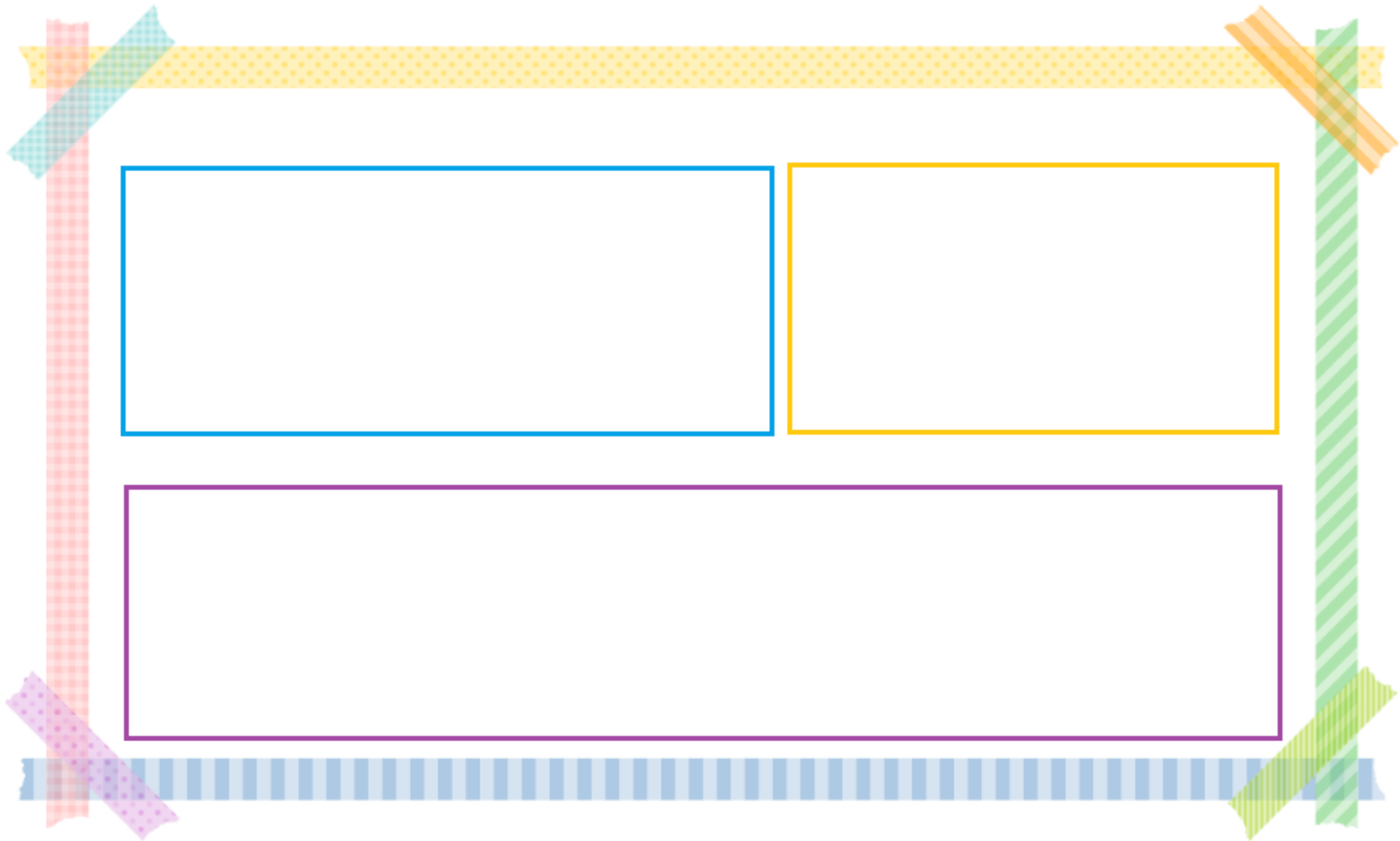
画面配信

できるよになる!

The screenshot shows a digital note-taking application interface. At the top, there is a navigation bar with icons for back, home, and a plus sign. Below this is a toolbar with icons for camera, web, file, and a tool labeled 'シンキングツール'. The main workspace contains several text boxes and graphics:

- A large box on the left with the text **時のめあて** (Time Goal).
- A large box on the right with the text **達成度** (Achievement).
- A box in the center with the text **分析 & 調整** (Analysis & Adjustment).
- A box below the center with the text **を理解し、できるようになる!** (Understand and be able to do!).
- A box to the right of the center with the text **今日の授業では〇〇だったので...次までにこうなりたい!こうしていく!こうできるようになる!** (In today's class, because of 〇〇... I want to be like this by next time! Let's go like this! Let's be able to do like this!).
- A box below the center with the text **だから⇒** (Therefore ⇒).

The interface is decorated with colorful vertical and horizontal bars and paper-like corner tabs. A toolbar at the top right includes icons for a hand, a pencil, a speech bubble with 'あ', a microphone, and a square. A '画面配信' (Screen Broadcast) button is visible in the top right corner.

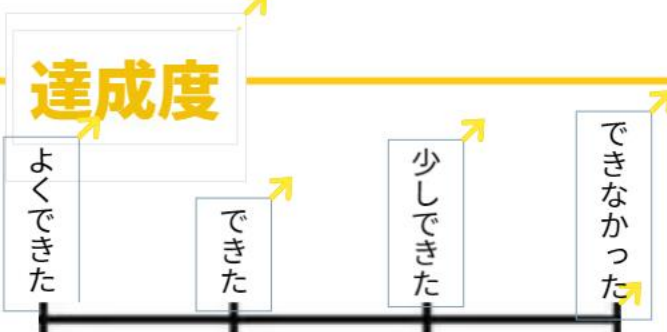




振り返りシート

月 日 本時のめあて

を理解し、できるようになる！



分析 & 調整

今日の授業ではこうだったので、次までにこうなりたい！こうしていく！こうしてできるようになる！

だから

17:36 7月18日(火)

戻る 1年2組 数学がんばるMath 提出箱

削除

すべて既読にする

生徒ごとに表示する

12.15

2022年12月14日(水)

12.14

2022年12月8日(木) 締切

12.8

2022年12月6日(火) 締切

12.6

2022年12月2日(金) 締切

12.2

2022年11月30日(水) 締切

11.30

2022年11月28日(月) 締切

11.28

2022年11月25日(金) 締切

11.25

ロイロノート 17:37 7月18日(火)

ロイロノースCHOOL

提出箱

数学がんばるMath 提出箱 > 1年2組

提出箱 生徒 先生 ごみ箱

提出状況ダウンロード

前 1 2 次

名前	作成
10.14	10月14日 10:54
10.12	10月12日 08:49
9.26	9月26日 09:44
9.22	9月22日 10:48
9.20	9月20日 09:39
9.15	9月15日 08:58
9.14	9月14日 09:15

ロイロノート 17:37 7月18日(火)

ロイロノースCHOOL

提出箱

数学がんばるMath 提出箱 > 1年2組

提出箱 生徒 先生 ごみ箱

提出状況ダウンロード 検索

名前
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]

教職員と児童生徒がやりとりする場面



児童生徒ごとに時系列で提出物を並べて見ることができ、
「主体的に学習に取り組む態度」の評価に役立つと思います。

数学がんばるMath 提出箱 > 1年組 >



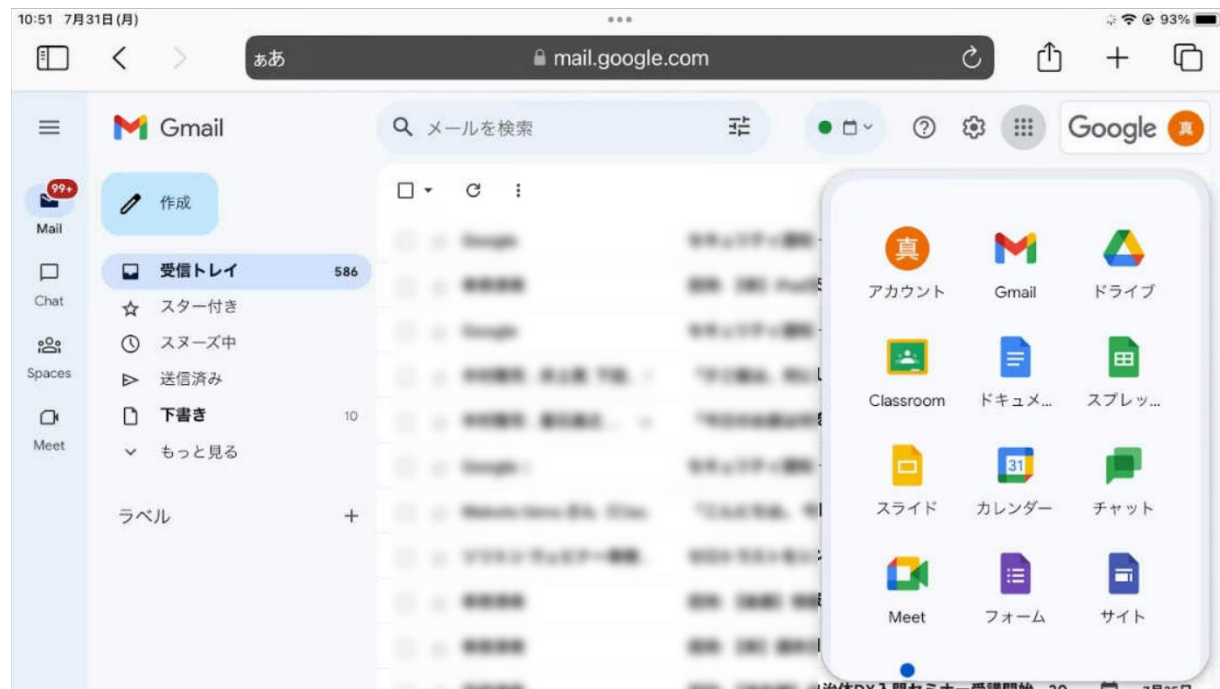
名前	状態	提出日
 1.13	✓ 提出済み	1月13日 11:12 締め切り10時間前に提出
 12.15	✓ 提出済み	12月15日 09:24 締め切り12時間前に提出
 12.14	✓ 提出済み	12月14日 09:18 締め切り12時間前に提出
 12.8	✓ 提出済み	12月8日 09:22 締め切り12時間前に提出

教職員と児童生徒がやりとりする場面

■ Google Formsでアンケートを作る



Formsを開始する①



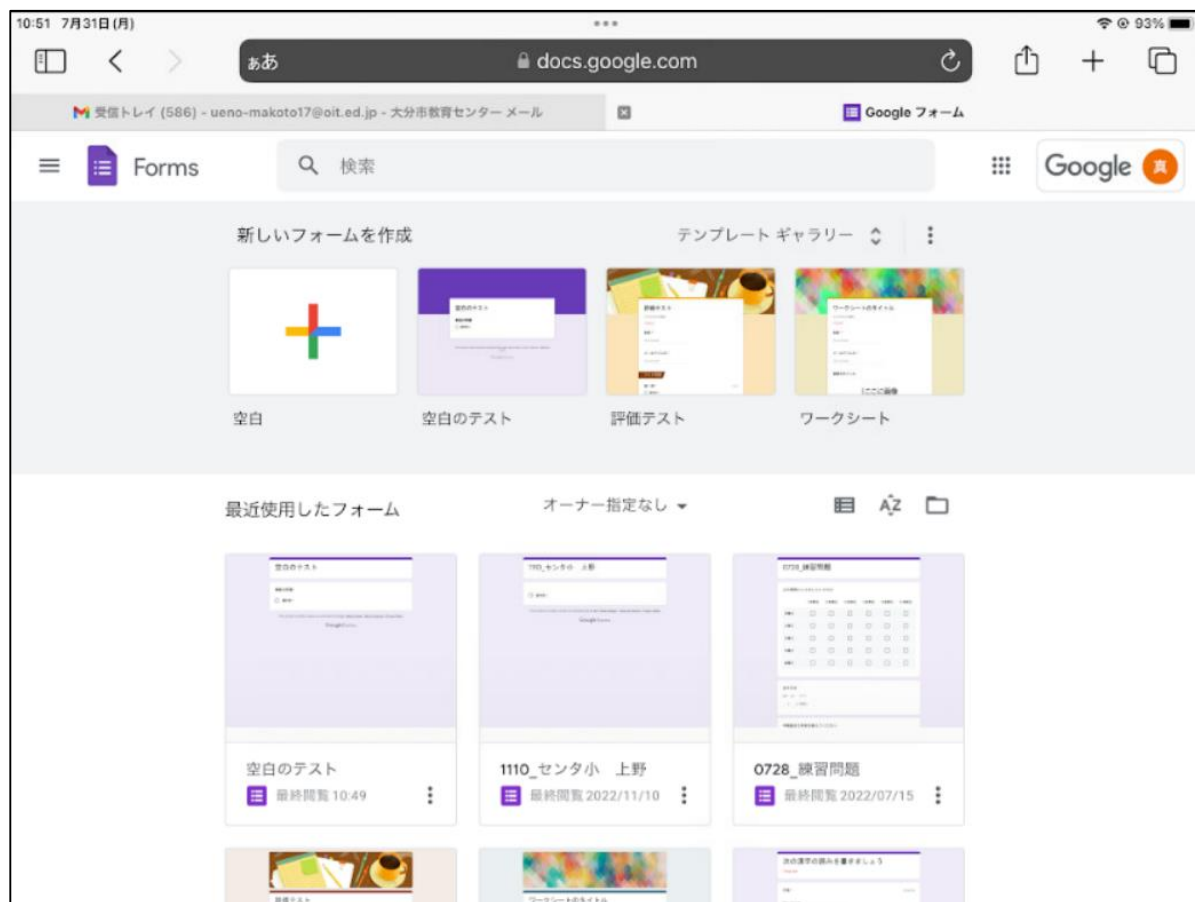
①oitにログインして
gmailを開きます。

② ボタンをタップし
Formsを開く



Forms

Formsを開始する②

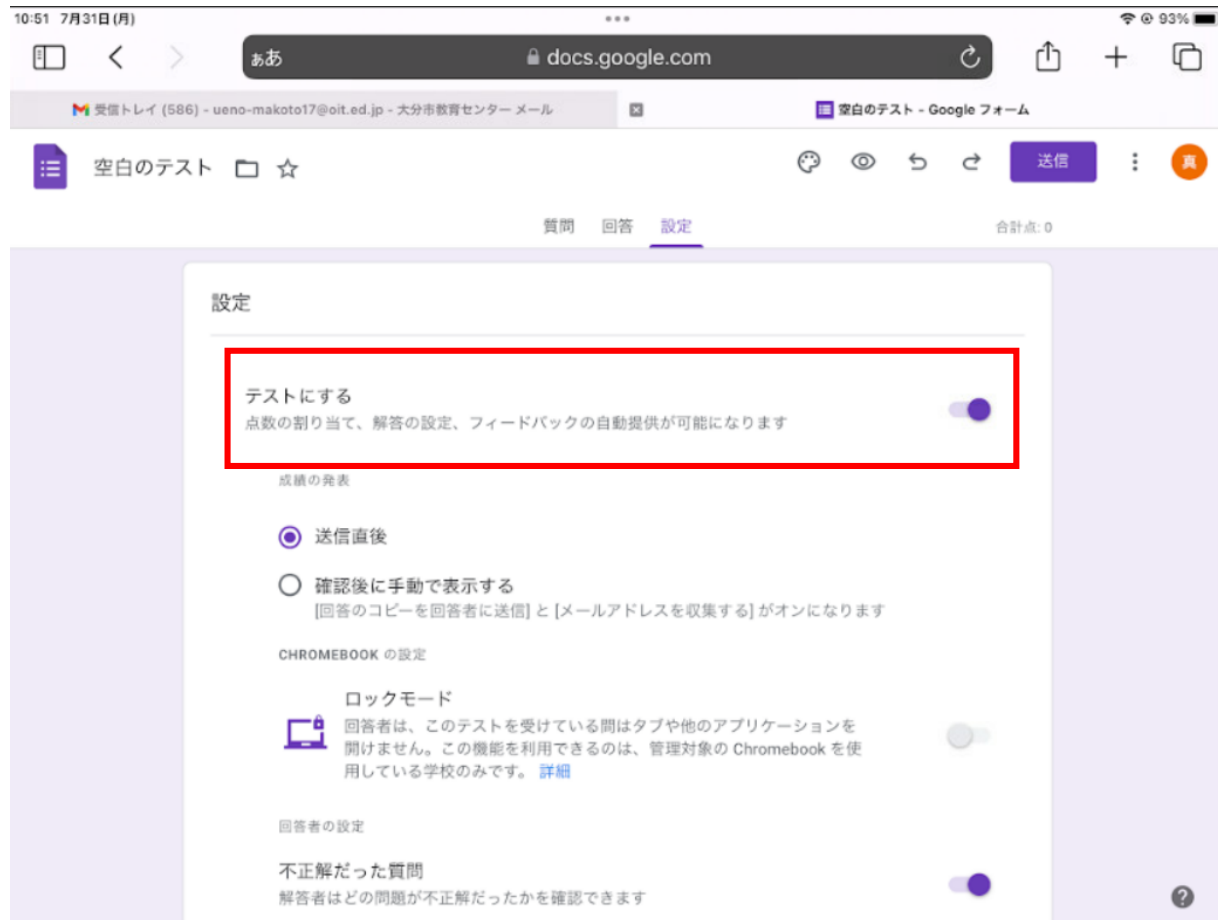


③テンプレートを 選択する



◇通常は「空白のテスト」
を使用すれば良いです。

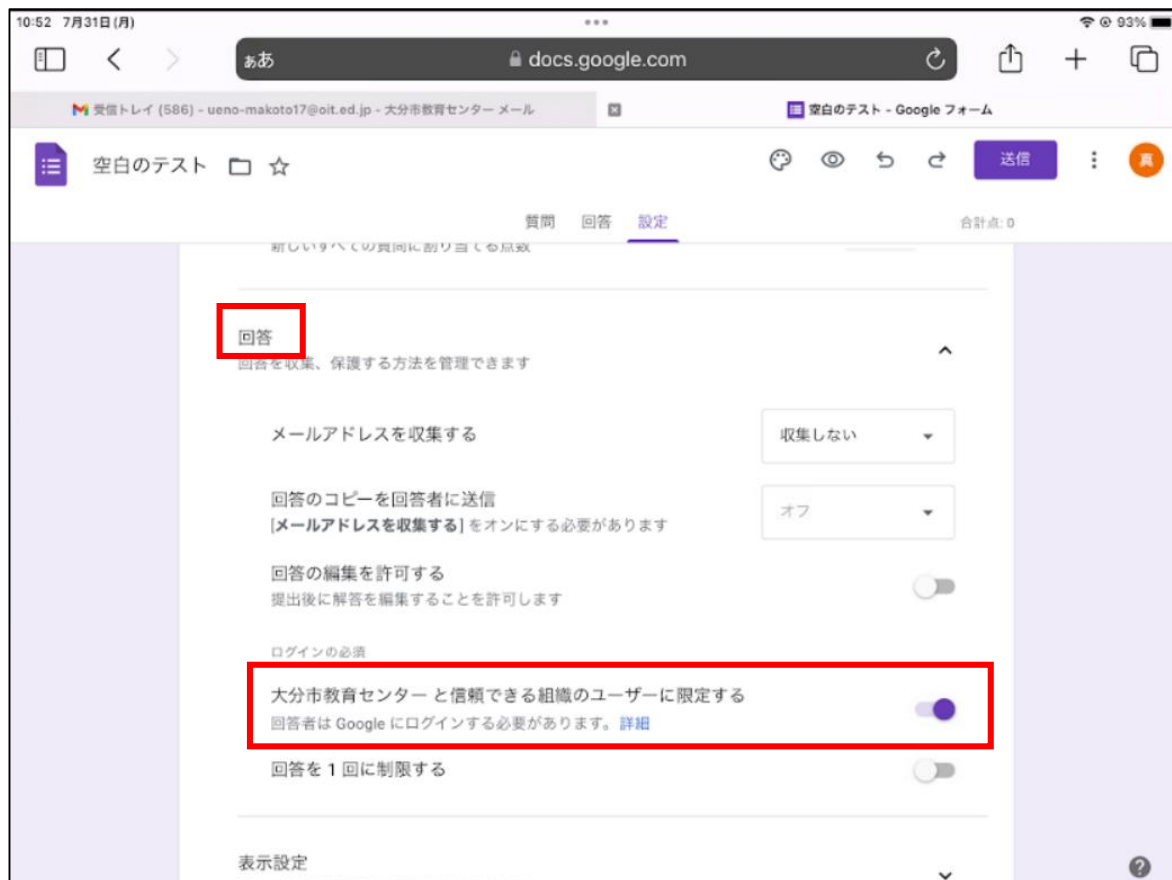
設定を確認する①



①テスト設定

「テストにする」を
オンにすると
点数の割り当てや
フィードバックの
自動提供ができるように
なります。

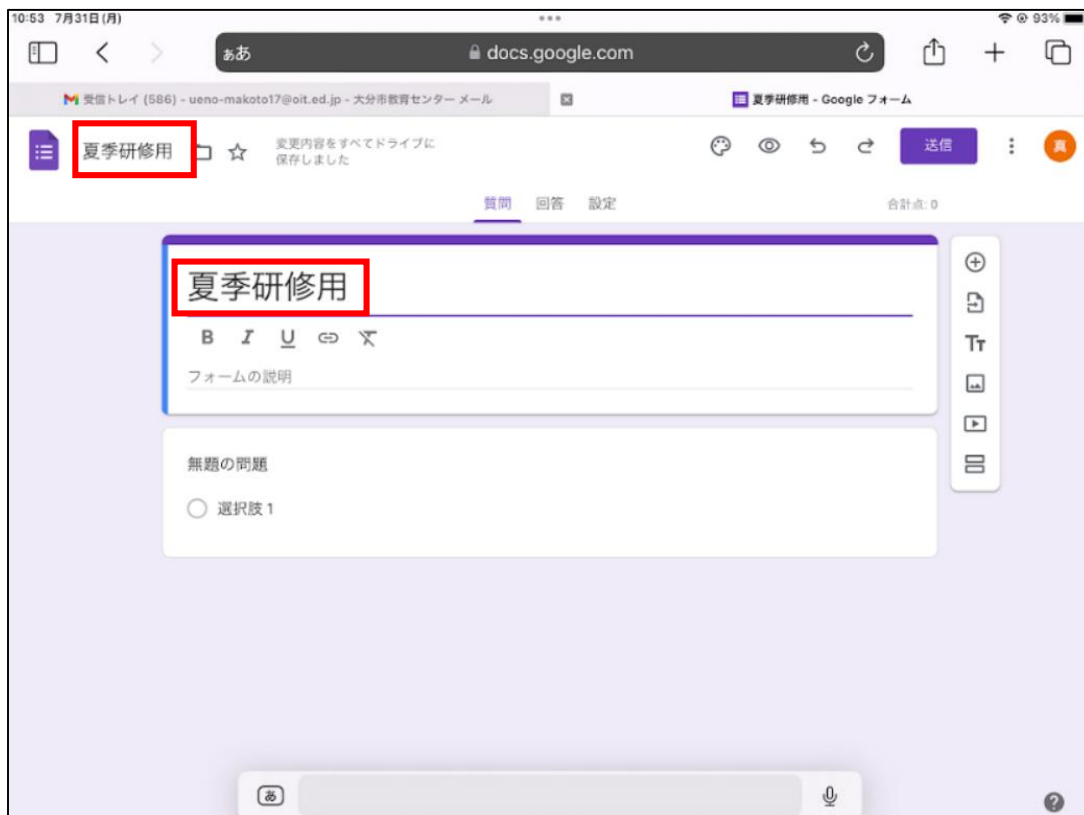
設定を確認する②



②ログインの有無

「回答」の中にある
「大分市教育センターと信
頼できる組織のユーザーに
限定する」をオンにすると、
回答する時に、oitへのロ
グインが必須となります。
使用場面によって使い分
けましょう。

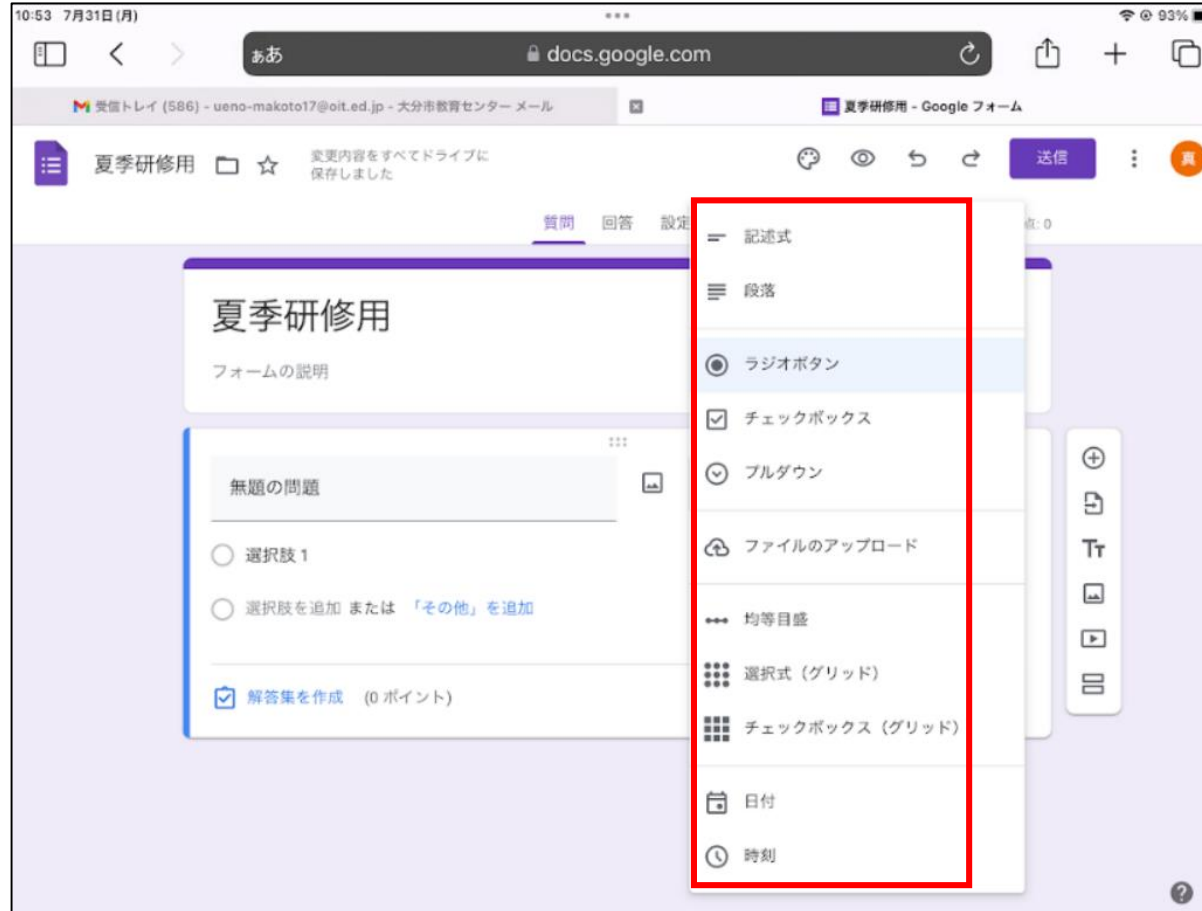
名前を変更する



確認しやすい名前に
変更します。

名前や問題などは、自動的に
保存されます。
保存場所は、特に指定してい
ない限り、「作成者のマイド라이
ブ」内となります。

質問形式について①



Google Formsには
多くの質問形式が
用意されています。

それぞれの特徴を
簡単に紹介します。

質問形式について②

＝ 記述式

《特徴》

- ・1行で収まるような短文の回答入力向け

《使用例》

- ・氏名 ・学校名 等

≡ 段落

《特徴》

- ・長い文章の回答入力向け
- ・改行を含め、複数行の入力が可能

《使用例》

- ・感想 ・質問 等

質問形式について③

ラジオボタン

《特徴》

- ・複数の選択肢の中から1つを選ぶ質問に使用

《使用例》

- ・「はい・いいえ」
- ・「最も○○なもの」

- 小学校
 中学校
 義務教育学校

チェックボックス

《特徴》

- ・選択肢の中から、該当するものを0個、1個、または複数個選ぶ質問に使用


《利用例》

- ・好きな物を全て選ぶ 等

「その他」という選択肢を追加すると自由記述も可能

- カレー
 スパゲティ
 ハンバーグ

質問形式について④

 プルダウン

《特徴》

- ・ **多くの** 選択肢の中から
1つを選ぶ質問に使用


《使用例》

- ・ 行きたい国を1つ選ぶ
- ・ 好きな教科を1つ選ぶ

今日の内容は分かりましたか？

1 2 3 4 5

全く分からなかった よく分かった

 均等目盛

《特徴》

- ・ 点数で回答して欲しい
質問に使用

《利用例》

- ・ 授業の振り返り 等

質問形式について⑤



選択式 (グリッド)

《特徴》

- ・ラジオボタン形式の質問を複数並べることが可能

《使用例》

- ・似た質問を複数問う際にコンパクトに表示できる

アプリのことにについて教えてください

	よく使う	たまに使う	使わない
ロイロノート	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Jamboard	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
KeyNote	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問形式について⑥



《特徴》

- ・年月日を入力できる

《使用例》

- ・生年月日
- ・利用希望日

生年月日

YYYY MM DD

___ / ___ / ___

年・時刻を
含めるか否かを
設定可能



《特徴》

- ・時刻を入力できる

《使用例》

- ・起床時刻
- ・就寝時刻

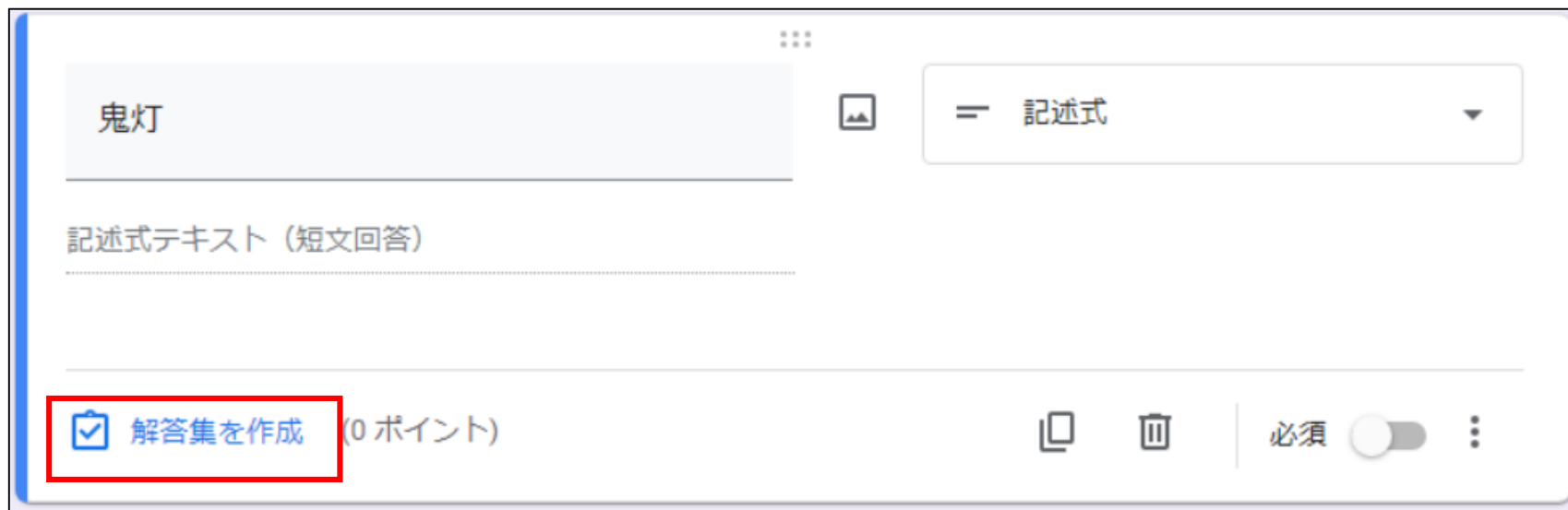
今朝起きた時刻を教えてください

時刻

___ : ___

解答集を作成しよう①

「解答集」を作成しておくことで、児童生徒が送信した後、すぐに採点されます。



The screenshot shows a question creation interface. At the top, there is a title field containing the text "鬼灯" (Oni-ari) and a format dropdown menu set to "記述式" (Essay). Below the title is a text input area labeled "記述式テキスト (短文回答)". At the bottom of the interface, there is a row of controls: a blue button with a checkmark icon and the text "解答集を作成 (0 ポイント)", a copy icon, a trash icon, a "必須" (Required) toggle switch which is currently turned off, and a vertical ellipsis menu icon. The "解答集を作成" button is highlighted with a red rectangular box.

①問題作成後、「解答集を作成」をタップ

解答集を作成しよう②

☑ 正解:

鬼灯

ほおずき ×

正解を追加

その他の回答をすべて不正解にする

回答に対するフィードバックを追加

②正解を記入します。

正解は、複数設定することが可能です。

③設定した正解以外を不正解にする場合はチェックをつけます。

④フィードバックを追加することもできます。
(説明は次ページ)

解答集を作成しよう③



⑤ 鬼灯について
詳しく説明している
サイトを開き
URLをコピーします

⑥ 解説を入力します

フィードバックの追加

ほおずきのことを詳しく説明しているサイトです。
なぜ、「鬼灯」と書くのか、理由を探してみてください。

リンク先
ower/2021/07/02/11157/

表示するテキスト (省略...)

キャンセル 保存

⑦ URLを貼り付けます

⑧ 保存を押します

分岐を使いこなそう！



【分岐も簡単に！】

- ・ 選んだ解答によって、次に表示される問いが変わる「分岐」も、Formsなら簡単に作ることができます。

分岐点とセクションを作る①

季節のことを質問します。
フォームの説明

夏と冬、どちらが好きですか？ ラジオボタン

夏！ ×
 冬！ ×
 選択肢を追加 または 「その他」を追加

解答集を作成 (0ポイント) 必須

①最初に、分岐の起点となる
問題を作成します。

※例では、夏と冬、どちらが
好きかを聞いています。

夏と冬、どちらが好きですか？ ラジオボタン

夏！ ×
 冬！ ×
 選択肢を追加 または 「その他」を追加

解答集を作成 (0ポイント) 必須

セクションを追加

②問題横に表示される
メニューの中から
を
選択します。

分岐点とセクションを作る②

2 セクション中 2 個目のセクション

夏と答えた人に質問です

説明 (省略可)

夏の季語は、どれでしょう?


ラジオボタン

朝顔

夕焼け

スイカ

選択肢を追加 または 「その他」を追加

③ 2 個目のセクションができたので、「夏と答えた人」向けの問題を作成します。完成したら、再度  を押します。

3 セクション中 3 個目のセクション

冬と答えた人に質問です

B I U ↺ ✕

説明 (省略可)

④ 3 個目のセクションは「冬と答えた人」向けの問題を作成します。

【分岐によってセクション数が変わる】

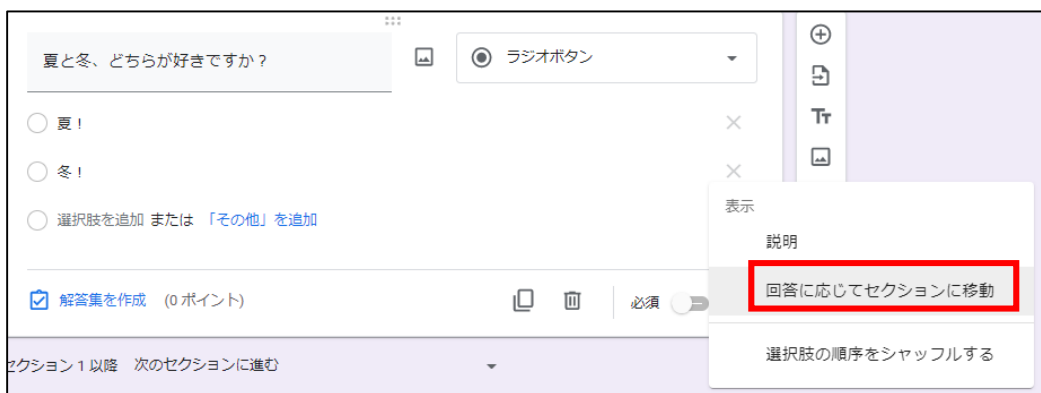


- ・今回は、「夏か冬か」という分岐でしたのでセクションは2つ（2個目と3個目）だけ作成しました。分岐によって、数は変わります。

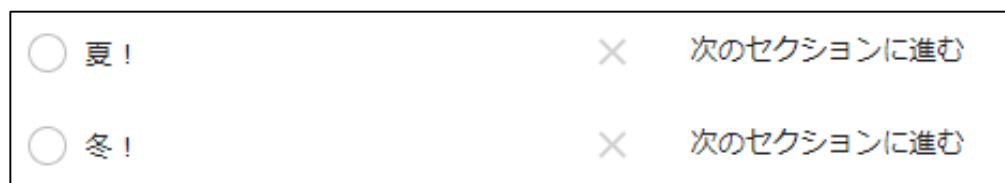
分岐点の設定をする①



①分岐点の問題に戻り
右下に表示されている
メニューアイコン
をクリックします。



②表示されたメニューの
中から
「回答に応じてセクション
に移動」を選択します。



③夏と冬の右側に
「次のセクションに進む」
が表示されました。

分岐点の設定をする②

夏と冬、どちらが好きですか？

ラジオボタン

夏！

冬！

選択肢を追加 または 「その他」を追加

解答集を作成 (0ポイント)

次のセクションに進む

セクション1 (季節のことを質問します。)に移動

セクション2 (夏と答えた人に質問です)に移動

セクション3 (冬と答えた人に質問です)に移動

フォームを送信

④夏の右側にある「次のセクションに進む」を押して、「セクション2に移動」を選択します。

夏と冬、どちらが好きですか？

ラジオボタン

夏！

冬！

選択肢を追加 または 「その他」を追加

セクション2 (夏と答えた人に質問です)に移動

セクション3 (冬と答えた人に質問です)に移動

⑤冬の右側は「セクション3に移動」を選択します。
以上で、分岐点の設定は終わりです。

分岐先（セクション）の設定をする

The screenshot shows a quiz form with three sections. The first section has radio buttons for '朝顔', '夕焼け', and 'スイカ'. The second section has a dropdown menu with the option '次のセクションに進む' highlighted in red. The third section has a dropdown menu with options to move to 'セクション1', 'セクション2', or 'セクション3', and a 'フォームを送信' button.

- ①セクション2（夏の人用）を見ると、解答後に「次のセクションに進む」となっています。このままだとセクション3（冬の人用）に進んでしまうので「フォームを送信」に変更します。セクション3も同様に、設定をしましょう。


【セクションは任意で増やせます】

- ・今回は、「夏の人用」、「冬の人用」を1問ずつしか作っていなかったのですが、すぐに「フォームを送信」を選択しましたが、セクションを増やすことで、問題を続けることが可能です。



■ QRコードを作成しよう

QRコードを作成する①

【アンケートを配付するために】
アンケートへのリンク先を配付するには、
QRコードを作成すると便利です。
作成したQRコードを紙に印刷することで
たくさんの方に簡単に知らせることができます。
QRコードの作り方をマスターしましょう。



①アンケート作成画面
の上部「送信」を選択
します。



QRコードを作成する②

フォームを送信

メールアドレスを収集する


送信方法

リンク

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdNtGUM2aR92FZ1Ngr3uS56f76VYARc>

URLを短縮

キャンセル コピー

②  マークを
タップします。

フォームを送信

メールアドレスを収集する

送信方法

リンク

<https://forms.gle/YcEL47E2szxd7WjSA>

URLを短縮 ⌘+C キーを押すとコピーできます

キャンセル コピー

【作成画面のURLではダメ？】



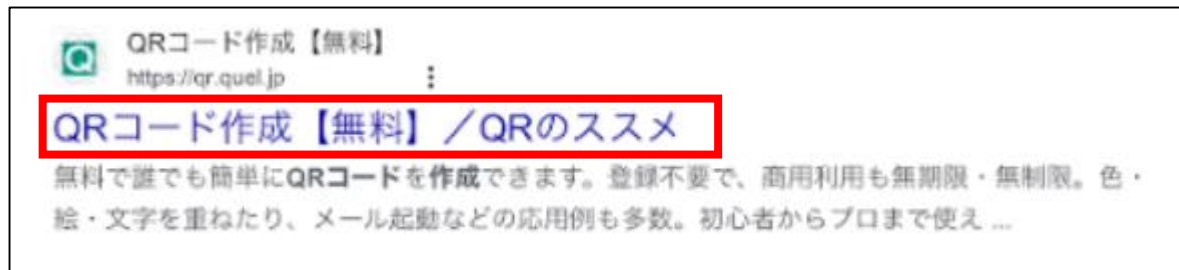
作成画面のURLをコピーしても、アンケート画面へのリンクを作成することは可能ですが、「編集権限をリクエスト」というメッセージが表示されるため、②③の手順を踏むことをおすすめします！

③ アンケートへのリンク
URLが表示されるので、
「URLを短縮」を押した後、
「コピー」をタップします。

QRコードを作成する③



④コピーをしたら、Google等で「qrコード作成」と検索をします。



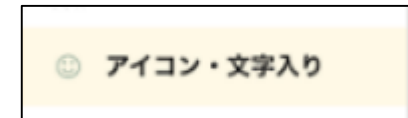
⑤検索結果から、「QRコード作成【無料】 / QRのススメ」を選択します。


※様々なサイトがありますが、今回は「QRのススメ」を使用します。

QRコードを作成する④



⑥ サイトが開いたら
「アイコン・文字入り」
を選択します。



⑦ 先ほどコピーしたURLを
貼り付けて、
を押します。



QRコードを作成する⑤



- ⑧メニューの中から「4. 文字入れ」を選びます。

4. 文字入れ



- ⑨任意の文字を入力し見えやすい色に変えると反映されます。

重ねる文字 (5文字くらいまで)

8月1日用

文字の色

#784706

QRコードを作成する⑥



⑩表示されているQRコードを指で長押しすると左のようなメニューが表示されるので、「写真に保存」を選択します。

【QRコードを活用する】

児童生徒がFormsに回答するには、以下のようにQRコードを活用します。

- ①プロジェクトで拡大提示する
- ②印刷して配付する



大分市教育センター

ICT活用支援サイト ICT活用レター



ロイロで絵日記等 夏季休業中の活用事例（オフライン） NHK for Schoolを活用する 家庭でのルール作り ロイロでプリント配信（小学校）

【2023年度】ICT活用レター



大分市教育センター ICT活用レター 2023年度

ICT活用に関する様々な情報を発信しているレターをアップしています。
※本ページでは、2023年度に発行したものを紹介しています。

2022年度分の活用レターは、[こちら](#)
2021年度分の活用レターは、[こちら](#)

「レターをネット上で見る」を押すと拡大表示されます。
ダウンロードすることもできます。

リフレクション

【語源】 英語の「reflection」

【意味】 ふり返り



講座①① 学びの進行を子どもに委ねる ～授業づくり実践講座(中学校道徳)～

本講座を受講された感想や印象に残ったこと、課題解決につながったか、今後にもどう生かしていきたいか等について、リフレクションシートを入力してください。

右のQRコードから入り、**必ず！送信ボタン**を押してください。

